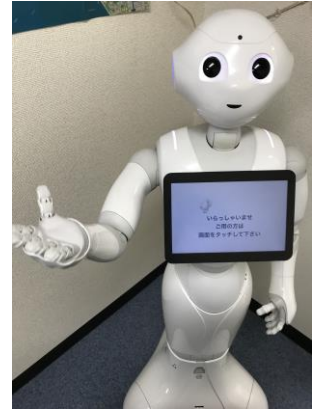


ロボットプログラミング教室

ペッパー うご 「Pepperを動かしてみよう」

(対象：小学5年生～高校生)

みんな知ってるロボット Pepper に体操をさせてみよう！
動きは自分で決められるぞ。



つくりかた

1. 目的・背景など

人を助けるロボット（生活支援ロボットと言います）の開発が進んでいます。中でも、人と会話したり、案内をしたり、いっしょに歌ったりダンスをする「コミュニケーションロボット」が注目されています。このコミュニケーションロボットの一つ「Pepper」のプログラムの作り方を学習することで、ロボットへの関心や理解を深めてもらいます。

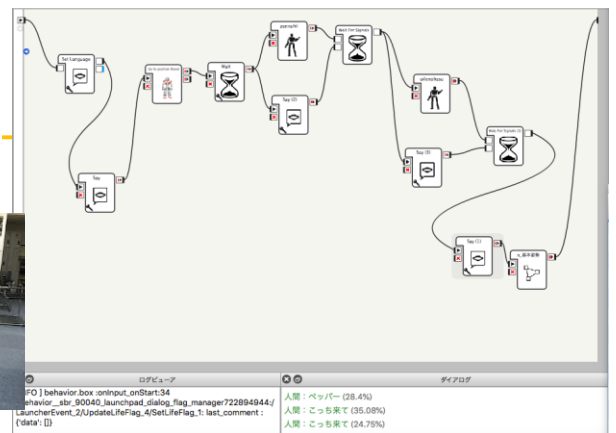
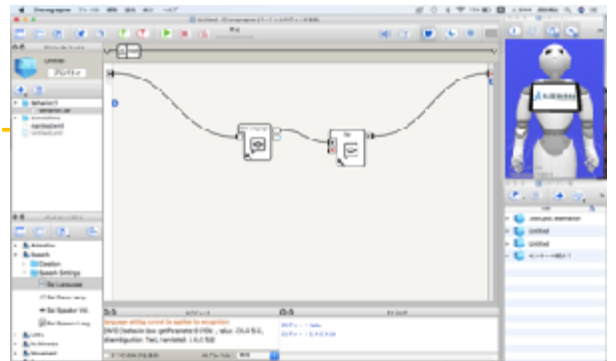
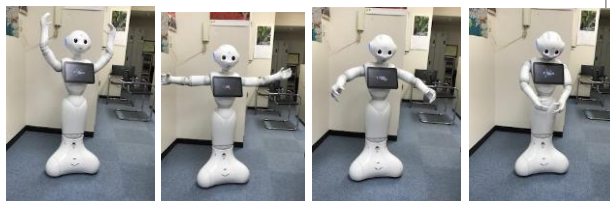
2. 方法

Choregrapheを使って Pepper のプログラムを作ります。

- 1) Choregraphe のプログラミング方法を学び
- 2) Pepper にしゃべらせませす（右上図のように）
- 3) センサーで人が近づいたり、遠ざかるのを検知してあいさつをします
- 4) 動作モジュールを使って、体操をさせませす

3. 完成

右下図のような Choregraphe ができたら、Pepper が体操するぞ！



4. 担当教員紹介



小柳 健一
(知能ロボット工学科)

日本福祉力検定協会がお手伝いします



日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門の事業です

